

↑
20 mm
↓

1
2

A 4 サイズの版下原稿を (ゴシック体 18 pt)

4 1行あける

高専 太郎* , 釧路 花子** (11.5 pt)

6 1行あける

Creating Camera-Ready Manuscript (18 pt)

8 1行あける

KOUSEN Taro , KUSHIRO Hanako (11.5 pt)

2行あける

11 Abstract -50 ワード以上 100 ワード以内・85 字以内

12 40 mm
←→

幅 12~13cm 位

40 mm
←→

14 Key word : 5 フレーズ以内

15 1行あける

1 . はじめに (11.5 pt)

段間 8mm

17 1行あける

←→

ワープロ等による印字については、邦文の場合は、
明朝体を標準とし、欧文の場合は、ローマン体(立体

20 mm
←→ 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4
20 mm
←→

21

22

23

24

3文字

25

あける

26

27

28

29

30

31

32

33

章間は1行あける

2 . 次に

36

37

38

39

40

41

42

43

44



図1 家 図版説明句は8ポイント位

45 * 釧路高専創造工学科 部門・分野

46 ** 釧路高専創造工学科 部門・分野

↑
25 mm
↓

図の周囲は1文字分程度あける
当の間従来の組版を可とするので、論文原稿提出時